

北部中心市街地活性化について

地域の強みと弱みは何だと考えていますか。

経済環境部長 北部中心市街地の強みとしては、多くの神社仏閣や歴史的な街割り等、当市の観光の中心としての面を有しながら、結城駅にも近く、銀行や郵便局等の金融機関、図書館、公園もあり、生活するにも非常に良い場所でもある。

一方で、弱みとしては、様々な観光資源を持ちながら、その連携や活用が不十分であること、観光資源のほかにも、商店街や住宅地としての側面を持ち合わせているが、事業主の高齢化や後継者不足による商店の閉店に加え、郊外的大型店舗の出店等、地方都市の駅前に見られる空洞化のようなことが起きていることは課題としてあるものと承知している。

今後どのようなエリアにしたいと考えているのか、観光、商業、居住どれを優先させて施策を進めていくのかお聞かせください。

市長 観光、商業、居住、

いずれもたいへん重要であり、密接に関連しているもので、どれを優先というのではなく、一体的な施策を打ち出して推進していく。



いじめ問題対策について

自然体験活動などを利用した、いじめ防止プログラムの導入は検討されていますか。

市長 いじめの根絶に向けた取組は、子供たちが健やかに成長するための大切な取組であると捉えている。

各学校では、地域の特色を生かした自然体験活動を積極的に取り入れ、

子供たちの豊かな情操を育んでいる。

今後も地域の教材を積極的に活用し、命の尊さ、自然愛護の心を育て、自分を自分のみならず、他人の命の大切さ、そういったものをしっかりと子供たちの心に訴えかけ、成長を促していきたいと思っています。

今後とも心の教育をしっかり取り組んでいく。



共に創る！

住みよいまちと安心できる学校を！



館野 徹弥
(たての てつや)

録画映像
はこちら

